



(大統寺住職辞令(昨年12月20日付))

1. 新年の御挨拶

新しい年を迎えて心新たに、仕事に、勉学に、趣味に、そして遊びに日々励まれておられることと拝察申し上げます。大統寺も皆さんの御蔭で段々と人の集まる寺になって来ております。住職としては何よりも気軽に皆さんがこの寺に集まって戴くことが願いであり、喜びであります。集まりにくい理由があれば、どしどし仰って戴き明るい開かれた寺に皆さんと一体となって改善して参りたいと存じております。どうか、本年も宜しく御協力の程、御願い申し上げます。なお、正式な住職辞令を昨年末に拝受しましたので、ご安心下さい。大統寺が開かれた地元の寺となって、檀信徒と地域の皆さんの心の拠り所になることを念願しております。

2. 「除夜の鐘」の御報告



住職の除夜の鐘第一打



境内で甘酒・トン汁?!・わた飴実演



模擬店担当の銀座会?の美女たち

- ① 12月31日夜11時30分過ぎに、本堂で皆さんの無病息災を祈願して住職が読経した後、捨て鐘を一打して「除夜の鐘」の行事が始まりました。参加者は150名を超え、境内・書院ともいっぱいになりました。
- ② 先着108名には、約束通り記念品が渡されました。因みに記念品は「干支に因んだフェルト製の猿のお守り兼根付」「ナイロン製手提げポーチ」「住職の名刺代わりの仏教ポケットカード」の3点セットでした。皆さんに大変喜ばれました。ポーチは茨城の信徒川瀬一男さんからの寄贈。模擬店は本町の「ぎやまんや」川瀬善弘一家、甲賀さん、平塚さん、君島正男夫人、広田孝一さん、郭内のY'sコレクション深谷芳克一家等の協力の御蔭でした。
- ③ 猿のお守り兼根付は郭内にある精神障害者支援作業場「なごみの家」の皆さんに協力して戴きました。住職は大統寺として、精神障害者の皆さんの自立のための「地域生活支援センター」設立に尽力しているNPO法人「こころネットワーク県南」の会員になっております。
- ④ 檀信徒の皆さんの奉仕で無料模擬店(甘酒、トン汁、わた飴の実演)が境内に設置され盛況でした。
- ⑤ 境内の安全確保のために世話人菅原三作・永畑惣一両人が仮設照明を設置してくれた御蔭で明るい境内で事故もなく楽しく過せました。鐘楼の安全点検は南町の村井由松工務店が担当してくれました。
- ⑥ 書院も開放しましたので夜遅くまで飲食しながら談笑が続きました。今年も、続けて行きますのでご支援を!
- ⑦ 住職の家族もお祝を持って手伝いに来て、皆さんと御話ができ親睦を深めることが出来ました。



(除夜の鐘記念品セット)

3. 対外活動のご報告

住職は現在本山からの指示で現在(財)全日本仏教会(以後本会と呼ぶ)出向して、国際文化部長として海外との宗教協力・対話に力をいれております。その様子を若干報告させていただきます。

3.1 釈尊生誕の地「ネパール王国ルンビニー」復興事業



昨年5月に竣工した新マヤ堂



アショカ王柱(ここに刻まれた文からルンビニーが釈尊生誕の地と証される)、母マヤ夫人像とその直下のマーカーストーン



- ① 1978年に国連のウ・タント事務総長の呼び掛けで荒廃していた釈尊生誕の地ルンビニーを復興する運動が始まり、世界仏教徒連盟が推進母体となり復興を決議したのです。(首都カトマンズより約200Km西にあります。)
- ② 日本では本会が世界仏教徒連盟の唯一の加盟センターとして、日本の仏教者・仏教徒から貴重な浄財約4億円を集めてこの運動を推進してきました。
- ③ 本会の考古学発掘調査によりマヤ堂遺跡の中心部から、釈尊生誕を証すると考えられる石「マーカーストーン」が発見され、ルンビニーの地がユネスコの世界文化遺産に1997年に認定されました。
- ④ この寺院は昨年5月に形を変えて復元されました。

- ⑤ 住職は一昨年に考古学者上坂悟氏と協力して、約 26 万個に及ぶ発掘遺物を、気温 50 度の猛暑の中で現地で作業員を 30 名雇って整理し、ネパール側に、これらの発掘遺物の管理を移管させることが出来ました。
- ⑥ 住職は引き続き、考古学発掘調査報告書の発刊・現地の記念碑建立と事務所の撤去等を行うために、現地に一人で出かけて推進しております。
- ⑦ ネパール国内のユネスコ事務所・在日本大使館（神長善次全権大使）と連携をとりながら、ネパール王国の政府窓口と様々な折衝を行っております。
- ⑧ 事業が長期に渡ったため、事業資金が不足しております。多少にかかわらず皆さんの協力を戴ければ有難いです。住職もなげなしの財布を叩いて資金を供出しました。
- ⑨ 1 月 4 日から 1 週間この事業推進のためにネパールに出掛けました。このため年始の挨拶に不便をお掛け致しましたが、来年からは檀信徒各家に年始廻りに伺う予定ですので宜しく御願います。



神長大使と住職

ユネスコ事務所所長・事務総長と住職



ユネスコ世界遺産・カトマンズ旧市街 ネパール側窓口 LDT 副委員長と住職

3.2 仏教 NGO ネットワーク (略称: BNN)

- ① キリスト教に比べて仏教系の NGO・ボランティア活動は余り知られておりませんが、小さな単位で頑張っている仏教者・仏教徒がたくさんいます。BNNは、これらの支援と育成のために昨年発足しました。
- ② 住職は 5 人の企画委員のひとりとして、仏教者たちのボランティア活動の推進と連携に力をいれております。
- ③ 次回はこの活動についても説明したいと思います。

3.3 世界仏教徒連盟 (略称: WFB)

- ① 世界の仏教徒の連帯と親睦そして教化のため、世界の約 150 の仏教地域センターが加盟している組織で、タイ王国のバンコクに本部を置き 2 年に一度世界各地で大会を開催しております。執行委員会が年 2 回世界各地で開催されます。
- ② 住職は世界でたったの 8 人しかいない執行委員のひとりとしてこの活動に従事しております。
- ③ 一昨年の 11 月はマレーシアで大会が開催され、マハティール大統領も出席し格調高い平和と連帯の演説をされました。WFB 執行委員会(昨年 9 月、バンコクにて、住職は後列左から 3 人目)
- ④ 今秋は、秘境の国ブータンで開催される予定です。WFB についても次回に詳しく説明したいと思います。



4. 寺子屋教室受講者募集中・・・水彩画教室は 2 月は休講です。一部開講日が変更になっております。

(受講料無料、材料費のみ実費、参加条件なし檀信徒以外も大丈夫です。) 大統寺書院 1 階大広間にて

- (1) 写経教室 (指導: 住職) 第 4 木曜日 19:00~21:00 次回 2 月 26 日
- (2) 水彩画教室 (講師: 川崎隆次先生、画家) 第 1 第 3 水曜日 19:00~21:00 次回 3 月 3 日, 3 月 17 日
- (3) 書道教室 (講師: 大野雲峰(正美)先生、書家) 第 1, 第 3 木曜日 19:00~21:00 次回 2 月 5 日, 2 月 19 日
- (4) 裏千家茶道 (講師: 真壁宗裕、大槻宗尚先生) 第 1, 第 3 土曜日 16:00~20:00 次回 2 月 14 日, 2 月 21 日

5. 検討中の寺子屋教室

- ① 臨時寺子屋「鉄道模型の実演」(4 月 3 日と 4 月 4 日の 2 日間を予定)
 - ・ 大レイアウト (9m x 4m) を設営し HO ゲージ (実車両の 80 分の 1) の模型車両を走らせます。
 - ・ 同時に 2 列車を動かし、皆さんにも運転して戴きます。
- ② スポーツ教室 (4 月以降に開講予定)
 - ・ 健康維持と増進を目指して室内でのトレーニング
 - ・ 室外のトレーニング (ジョギング等)



③ 講師・指導者募集中《寺子屋教室の増設に協力を!》

檀信徒各位、その有縁の方々のなかには、様々な能力をお持ちの方がいるはずですが、どうかボランティアで寺子屋教室開講に参画下さい。連絡と相談は、お電話でどうぞ。(電話番号は下記です。)

6. 電話連絡についての御注意と御願い

大統寺は Yahoo(ヤフー)の ADSL 回線によるインターネット電話を使用しております。このため、皆さんの電話回線が Yahoo(ヤフー)などのサービス回線によるインターネット電話を利用されていて、大統寺の電話 0248-23-2723 を呼び出しますと住職の携帯電話に転送されません。呼び出し音が、いつまでも鳴り続ける時は、住職の携帯電話 (090-5217-5058) へ直接電話下さい。

注) 駐車場が境内参道脇と門前にありますので、御利用下さい。

以上